

郷土出身文学者シリーズ⑨

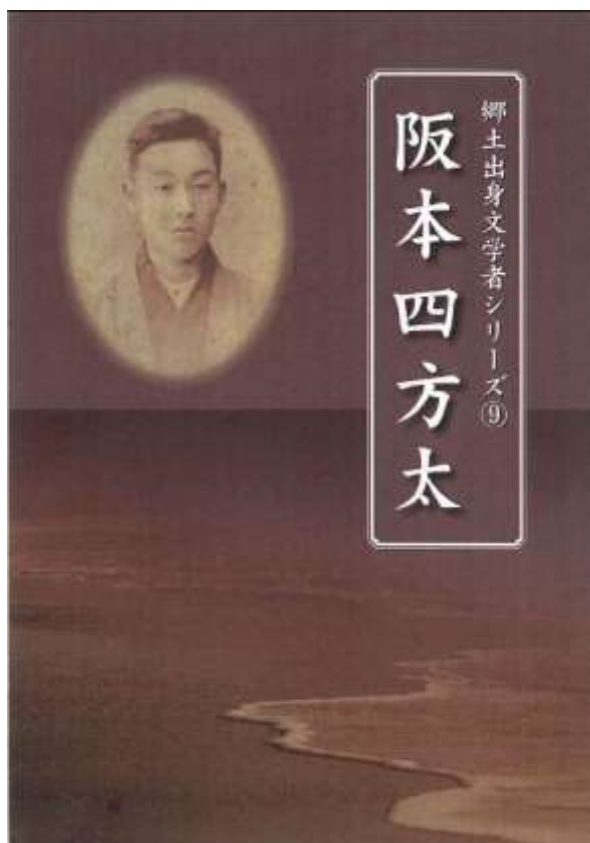
阪本四方太

阪本四方太(さかもと しほうだ: 1873~1917)は岩美町出身の俳人です。正岡子規の高弟として、俳誌『ホトトギス』の選者としても活躍しました。また、鳥取に近代的俳句を導入した先駆者であり、鳥取の俳句グループ「卯の花会」を指導し、多くの優れた俳人を輩出しました。

その四方太の生涯や業績・作品などを紹介した一冊です。

定価 500円

A5判 87ページ



編集・発行:鳥取県立図書館
〒680-0017 鳥取市尚徳町 101
電話 0857-26-8155
ファクシミリ 0857-22-2996
電子メール toshokan@pref.tottori.lg.jp

内容

本編 四方太の生涯と文学活動

- 第一章 阪本四方太の生涯 西尾 肇
- 第二章 俳人 阪本四方太 小山 貴子
- 第三章 阪本四方太と写生文 北川扶生子

特別寄稿 図書館人としての阪本四方太
竹内 愨

資料編 四方太に親しむ

- 一 『夢の如し』(抄)
- 二 四方太俳句(抄)
- 三 四方太ゆかりの地案内
- 四 阪本四方太年譜

販売場所

鳥取県立図書館 2階 郷土資料カウンター
鳥取県庁 本庁舎1階 県民室
八頭県土整備事務所建設総務課
中部総合事務所地域振興局
西部総合事務所地域振興局
日野振興センター日野振興局